

気象大学校は気象庁の中核となる職員を養成するための気象庁の機関です。  
入学後は気象庁職員の一員となります。



## 採用後のキャリアパス

- 採用試験** (高卒程度) ➢ 【1次試験：10月下旬頃】学科試験 (数学・物理・英語)、基礎能力試験、作文試験  
【2次試験：12月中旬頃】人物試験
- 在学中** ➢ 大気海洋、地震火山などの高度で広範な専門科目の履修  
\*気象庁の業務に密接に関連した専門的な教育を行っています
- 地上気象観測、火山観測などの観測実習  
本庁や地方気象台での職場実習
- 4年** ➢ 卒業研究 (個別指導)
- 卒業** ➢ 学士 (理学)の学位を取得
- 卒業後** ➢ 全国の気象台等に配属され、観測、予報、防災、調査、技術開発等の業務に従事  
➢ その後、本庁等で気象行政の企画・立案、各省庁との協議・調整、気象に関する研究・開発などの業務に従事



気象大学校正門



春季体育祭



授業風景



本庁職場実習



## 身分と処遇

毎月約 19 万円

気象庁職員 (国家公務員) の一員として給与 / 年2回の期末勤勉手当 (ボーナス) / 諸手当支給

国家公務員共済組合員として医療制度、年金制度等の保障

入学金、授業料、学生寮費は無料 (教科書代、食費等は自己負担)

原則として全寮制 ・ 許可を受ければ自宅等からの通学も可能



## 先輩からのメッセージ



気象大学校で学ぶ利点の1つは、気象庁本庁や地方気象台での実習を通して卒業後の職場の雰囲気を感じることができるので、学ぶ意欲が高められることです。もう1つの利点は、気象庁職員と交流する機会が多くあるので、気象庁の様々な業務のプロにお話を伺うことで、希望する業務の幅が広がることです。気象大学校は気象庁で働きたいと思っている皆さんにぴったりの進路だと思いますので、ぜひ気象大学校への進学を検討してみてください！

(2020年入学 広島地方気象台勤務 [2024年11月現在])



## 問い合わせ先

気象大学校

〒277-0852 千葉県柏市旭町7-4-81

☎04-7144-7185 / Email mc\_web@mc-jma.go.jp



◀ 気象大学校ホームページ  
<https://www.mc-jma.go.jp>  
「在校生の声」も紹介しています。是非見てください！



◀ 気象大学校案内パンフレット  
最新パンフレットの掲載ページはこちら